

会

報

社団法人 日本病理学会  
〒113-0033  
東京都文京区本郷 2-40-9  
ニュー赤門ビル 4F  
TEL: 03-5684-6886  
FAX: 03-5684-6936  
E-mail jsp-admin@umin.ac.jp  
http://jsp.umin.ac.jp/

社団法人日本病理学会

第 262 号

平成 21 年 (2009 年) 11 月刊

### 1. 平成 21 年度学術奨励賞受賞候補者の推薦について

社団法人日本病理学会学術委員会は、平成 21 年度学術奨励賞受賞候補者の推薦を以下のとおり募集いたします。

平成 21 年 11 月

社団法人日本病理学会  
理事長 長村 義之  
学術委員長 岡田 保典

学術奨励賞は、病理学の基礎的研究あるいは診断業務の中で特に優れた学術的貢献を行った本学会若手会員に対して与えられる賞です。

受賞対象者は、その年度末 (3 月 31 日) 段階で 3 年以上の会員歴を持つ 40 歳以下の会員としています。

学術評議員各位には、下記の要領で候補者の推薦をお願いいたします。

#### 推 薦 要 領

1. 本年度は、数名への授与を予定しています。
2. 募集締切り期日は、平成 22 年 1 月 31 日 (当日消印有効) とします。
3. 候補者の推薦にあたっては、日本病理学会ホームページよりダウンロードした所定の書式をご利用の上、書留郵便にて日本病理学会事務局までご送付く

ださい。ダウンロードできない場合には本学会事務局までご請求ください。

4. 学術奨励賞受賞者には、賞状と記念品が贈呈されます。
5. 賞の授与は、次年度の総会において理事長が行います。

なお、本件について、ご質問などがありましたら、本学会事務局までお問い合わせください。

### 2. 平成 22/23 年度役員 (理事・監事) の選出について (お知らせ)

平成 21 年 11 月 4 日

社団法人日本病理学会  
選挙管理委員長 加藤 洋

社団法人日本病理学会選挙管理委員会は、平成 22/23 年度役員 (理事・監事) 選出のため、役員立候補の公募・選挙を実施し、所定の役員を選出決定 (記の 1) しましたので報告いたします。なお、このたびの役員・理事長選挙は、下記の日程で行われました。

○第 1 回委員会 (6 月 5 日): 役員選挙の公示文書および選挙の概要の確認。

6 月 20 日付けにて、役員候補者の公募を通知。

### 新学術評議員の推薦について

本学会学術評議員として適当と思われる会員 (資格条件は、申請時点において病理研究歴満 7 年以上、会員歴 5 年以上) があれば、その候補者名に所属機関、職名、略歴並びに業績目録をそえ、推薦状に学術評議員 2 名以上連署のうえ、平成 22 年 1 月 31 日までに学会事務局あて書留にてお送り下さい。

各位からご推薦のありました候補者につきましては、理事会において上記の条件を書類審査し、その結果により、春期総会時に開催されます学会総会にて承認を受けることになります。

社団法人日本病理学会事務局

○第2回委員会（8月4日）：役員立候補者の確認。8月20日付けにて、立候補者が定員を超えた選出区分において選挙公示。正会員数3,628名（8月20日現在）による投票（9月9日消印有効）。

○第3回委員会（9月16日）：役員選挙開票・選出（記の2）。ただし、役員立候補者が定員内の選出区分については、無投票当選者を確認・選出（記の3）。理事長選挙への所信表明の公募（10月2日締切）。理事長選挙の公示文書の確認。10月9日付けにて、理事長選挙の公示。正会員数3,646名（10月9日現在）による投票（10月28日消印有効）。

○第4回委員会（11月4日）：理事長選挙開票・選出（記の4）。投票数1,573通、投票率は43.1%。

## 記

### 1. 平成22/22年度役員（理事・監事）選出

理 事 長	青 笹 克 之
理 事	深 山 正 久
理 事	橋 本 洋
理 事	覚 道 健 一
理 事	加 藤 良 平
理 事	黒 田 誠
理 事	松 原 修
理 事	本 山 悌 一
理 事	向 井 清
理 事	根 本 則 道
理 事	岡 田 保 典
理 事	笹 野 公 伸
理 事	佐 藤 昇 志
理 事	白 石 泰 三
理 事	寺 田 信 行
理 事	上 田 真 喜 子
理 事	山 口 朗
理 事	安 井 弥
理 事	吉 野 正
監 事	真 鍋 俊 明
監 事	佐 野 壽 昭

（氏名は、役名ごとにABC順で記載）

### 2. 役員選挙投票結果

#### (1) 選出区分2 全国区選出理事（11名）

順位	氏 名	得票数	
1.	黒田 誠	734 票	当選
2.	深山 正久	544 票	当選
3.	安井 弥	534 票	当選
4.	根本 則道	504 票	当選

5.	岡田 保典	495 票	当選
6.	向井 清	480 票	当選
7.	青笹 克之	449 票	当選
8.	覚道 健一	436 票	当選
9.	笹野 公伸	415 票	当選
10.	松原 修	386 票	当選
11.	上田真喜子	368 票	当選
12.	高橋 雅英	360 票	次点
13.	樋野 興夫	325 票	
14.	福本 学	287 票	
15.	江澤 英史	277 票	
16.	高松 哲郎	193 票	
17.	仲野 徹	177 票	

内訳：会員数3,628名、投書数（率）1,603通（44.2%）、有効投書数1,586通、有効投票数6,964票

### 3. 無投票当選者

#### (1) 選出区分1 地方区選出理事（7名）

1-1	北海道	佐藤 昇志	当選
1-2	東北	本山 悌一	当選
1-3	関東	加藤 良平	当選
1-4	中部	白石 泰三	当選
1-5	近畿	寺田 信行	当選
1-6	中国四国	井内 康輝	当選
1-7	九州沖縄	居石 克夫	当選

#### (2) 選出区分4 監事（2名）

	真鍋 俊明	当選
	佐野 壽昭	当選

### 4. 理事長選挙投票結果

順位	氏 名	得票数	
1位	青笹 克之	506 票	当選
2	深山 正久	460	次点
3	根本 則道	223	
4	黒田 誠	98	
5	岡田 保典	46	
6	橋本 洋	42	
7	吉野 正	29	
8	向井 清	23	
9	本山 悌一	20	
9	佐藤 昇志	20	
11	安井 弥	15	
12	覚道 健一	14	
13	笹野 公伸	13	
14	松原 修	12	
14	上田真喜子	12	
16	加藤 良平	8	

17	白石 泰三	7
17	山口 朗	7
19	寺田 信行	2

内訳：会 員 数：3,646 名  
投票数(率)：1,573 通 (43.1%)  
有効投票数：1,557 票 (白票 13 無効 3)

### 3. 日英病理学会交流事業について(再公募のお知らせ)

英国病理学会との交流事業につき、下記の要領にて再公募いたします。

#### 記

英国病理学会への派遣(第2回)

2010年英国病理学会(St. Andrews 2010年6月29日～7月1日)にてポスター発表への参加を行う。

Junior Pathologist 2名(渡航費については日本病理学会より1人15万円の補助、英国滞在費・学会加費は英国病理学会負担)

対象者：Junior Pathologist(原則として40才以下の病理学会会員)

応募方法：英文の演題のabstract(400 words程度)を提出する。

提出先：東京都文京区本郷2-40-9 ニュー赤門ビル4F  
社団法人日本病理学会事務局

締め切り：平成21年12月28日

本件につきましてご質問がありましたら、日本病理学会事務局または国際交流委員長までお問い合わせください。

日本病理学会事務局：

TEL 03-5684-6886 FAX 03-5684-6936  
E-mail: jsp-admin@umin.ac.jp

国際交流委員長(松原 修)：

TEL 04-2995-1507 FAX 04-2996-5193  
E-mail: matsubara@cc.ndmc.ac.jp

### 4. 第6回日本病理学会カンファレンス報告

平成21年7月27日～8月1日に開催された第6回病理学会カンファレンスの実施状況について報告いたします。

世話人 加藤 光保

筑波大学大学院人間総合科学研究科実験病理学研究室

平成21年7月31日・8月1日の両日、つくば国際会議場において、第6回日本病理学会カンファレンス2009つくば『病理組織学の新展開』を開催しました。本カンファ

レンスは、日本病理学会学術委員会ならびに研究推進委員会において、日本病理学会の特に若手会員の研究活動を推進するとともに、病理学会会員とさまざまな異なる分野の研究者との交流を行う場を提供することを目的として発足したものです。今回は、病理学の主要な研究対象である病理組織像について様々な観点から特徴のある解析を進められている研究者に御講演いただき、今後の病理学研究のあり方について再考する場をもつことを目的としてカンファレンスを企画いたしました。全国から99名の参加者にお集りいただき、病理学会内外の第一線で活躍の研究者による10題の御講演に対し活発な討論が行われました。病理組織像の3次元解析、病理組織像とゲノム、遺伝子改変動物を用いた細胞起源の解析、病理組織像の成立における骨髄由来細胞の役割、キラリティによる組織形成、力学的理論による複雑な生命における普遍的論理について講演がなされましたが、多くの参加者から、とても面白い内容で、また、病理学研究のあり方について考える良い機会になったという感想をいただきました。ポスター演題は、15題の発表があり、懇親会と並行して、飲み物を片手に自由な討論が活発に行われました。また、歴史的な顕微鏡や単行本、回転式ミクロトームによる連続切片作製、3次元像再構築用ソフトウェアの展示も参加者に話題を提供することに成功しており、全体として本カンファレンスの目的は達成できたものと判断されました。今後は、診断のみでほとんど研究を行っていない若手病理医や学生の参加をより一層増加させる工夫とカンファレンスで企画されたテーマを病理学会総会のシンポジウム等に活かすことなどにより、より多くの聴衆に病理学研究の魅力と重要性を伝えて行くためのさらなる方策が必要であると思われました。

## お知らせ

### 1. (財)日中医学協会2010年度協同研究等助成金・募集について

応募締め切り：2009年12月31日

連絡先：(財)日中医学協会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-3

住泉KMビル6階

TEL: 03-5829-9123 FAX: 03-3866-9080

E-mail: jyosei@jpcnma.or.jp

### 2. 第51回藤原賞受賞候補者の推薦について

申込み締め切り：2010年1月31日

連絡先：(財)藤原科学財団

〒104-0061 東京都中央区銀座3-7-12

TEL: 03-3561-7736 FAX: 03-3561-7860

### 3. 分子イメージング研究シンポジウム 2010

—未来を拓く創薬・疾患診断研究— 開催について

日時：平成 22 年 1 月 21 日（木）・22 日（金）

会場：日経ビル 3F 日経ホール

（東京都千代田区大手町 1-3-7）

参加登録：

ホームページ：<http://www.cmis.riken.jp/mi2010/>

連絡先：分子イメージング研究シンポジウム 2010 事務局

理化学研究所 神戸研究所研究推進部企画課

TEL：078-306-3141 FAX：078-306-3039

E-mail：cmis-sympo@riken.jp

#### 会費口座自動振替についてのお知らせ

事務局では平成 22 年度会費口座自動振替の準備をいたします。新規お申し込み、または口座変更、ご退会、院生・初期研修医会費適用希望（平成 21 年度適用者も含む）、その他のことがございましたら 12 月 25 日までに事務局宛お知らせください。すでにお届けを頂いている場合の再連絡の必要はありません。

また、終身会費のお納めにつきましては、該当される先生には事務局よりご連絡を差し上げます。

社団法人日本病理学会事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-40-9 ニュー赤門ビル 4F

TEL：03-5684-6886 FAX：03-5684-6936

E-mail：jsp-admin@umin.ac.jp

# 会 員 各 位

平成 21 年 11 月  
理 事 長 長 村 義 之  
学術委員長 岡 田 保 典

## 第 56 回（平成 22 年度）日本病理学会秋期特別総会 学術研究賞演説（A 演説）、B 演説について（公募のお知らせ）

平成 22 年秋開催予定の第 56 回日本病理学会秋期特別総会における学術研究賞演説（A 演説）と B 演説の募集をしております。

これら演説の応募内容は、以下の要件を満たすことといたします。

学術研究賞演説（A 演説）

- (1) 優れており、かつ蓄積された研究であること。
- (2) 原則として日本国内で行われた研究であること。
- (3) 内容に関する責任の明確な研究者による発表で、内容は共同研究によるものであっても発表者自身はそれを代表するものであること、従って単独名が望ましい。

B 演説

- (1) 症例報告または症例の蓄積による解析。

学術研究賞演説（A 演説）、B 演説担当者として講演することを希望する会員は、下記の要領でご応募ください。

### 記

学術研究賞演説（A 演説）

- (1) 応募資格：日本病理学会員でありかつ学術評議員による推薦を受けた者。ただし、応募者自身が学術評議員である場合、自薦で可とする。
- (2) 提出書類：
  - ・日本病理学会ホームページよりダウンロードした所定の書式に、応募者名、演題名、選考用抄録（800 字以内）などを記載し、推薦学術評議員の自署・捺印を受けてください。ダウンロードできない場合は、日本病理学会事務局までご請求ください。
  - ・講演内容に直接関係のある自著論文 20 編以内の一覧。
  - ・代表的な自著論文 5 編以内の別刷各 3 部（コピー可）。
- (3) 提出先：〒 113-0033 東京都文京区本郷 2-40-9 ニュー赤門ビル 4F  
社団法人日本病理学会事務局  
「学術研究賞演説（A 演説）応募抄録」と表記し、書留郵便により郵送してください。
- (4) 募集締切：平成 22 年 1 月 31 日（当日消印可）

## B 演説

- (1) 応募資格：学術研究賞演説（A 演説）に同じ。
- (2) 提出書類：
  - ・日本病理学会ホームページよりダウンロードした所定の書式に，応募者名，演題名，選考用抄録（800 字以内）などを記載し，推薦学術評議員の自署・捺印を受けてください。ダウンロードできない場合は，日本病理学会事務局までご請求ください。
- (3) 提出先：学術研究賞演説（A 演説）に同じ。「B 演説応募抄録」と表記し，書留郵便により郵送してください。
- (4) 募集締切：学術研究賞演説（A 演説）に同じ。

以上

第 56 回日本病理学会秋期特別総会における学術研究賞演説（A 演説），B 演説担当者は，平成 22 年 2 月の学術委員会において厳正・公明に選考し，同日の理事会での審議によって決定いたします。

本件についてご質問がありましたら，日本病理学会事務局または学術委員長までお問い合わせください。

社団法人日本病理学会事務局：TEL 03-5684-6886 FAX 03-5684-6936

学術委員長（岡田保典）：TEL 03-5363-3763 FAX 03-3353-3290

## 2010年 細胞診講習会のお知らせ

2010年の細胞診講習会（社団法人病理学会、担当：病理専門医制度運営委員会）のお知らせをいたします。病理専門医受験資格の要件のひとつとして細胞診に関する講習会を受講していることがあげられております。2010年以降受験予定の方で、未だ細胞診講習会を受講されていない方は、この講習会を受講して下さい（支部主催の講習会は、受験資格に認められておりません）。受講希望者は、下記申込み用紙にて学会事務局宛お申し込み下さい。なお、定員は原則として70名ですが、70名を越える場合は下記6に示す基準に従って選定させていただきます。

なお、2010年の病理学会主催の細胞診講習会は今回1回のみです。

- 日時：2010年3月13日（土） 9:00～18:25（第1日：受付、講義、検鏡）  
2010年3月14日（日） 8:45～14:30（第2日：講義、検鏡）
- 講師：伊藤 智雄（神戸大学医学部附属病院 病理診断科）  
南口早知子（京都医療センター 病理診断科）  
廣川 満良（隈病院 病理細胞診断部）  
大林 千穂（兵庫県立がんセンター 病理診断科）  
河原 邦光（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 臨床検査科）  
星田 義彦（住友病院 病理部）  
田代 敬（兵庫県立加古川病院 病理科）  
小林 省二（姫路中央病院 病理診断科）
- 会場：兵庫県神戸市中央区楠町7-5-1 神戸大学医学部第二実習室  
世話人【神戸大学医学部附属病院病理診断科・伊藤智雄】
- 受講料：33,000円（ハンドアウト・CD-ROM・昼食代込み）  
採用通知とともに振替用紙をお送りします（2月中旬）。
- 申込締切：2010年1月29日（金）
- 受講者の選定基準：1. 2010年病理専門医試験を受験する方  
2. 2011年以降に病理専門医試験を受験する方  
\*1,2を優先（未受講者）としますが、それ以外の方の受講も配慮します。
- 申し込み、問い合わせ先：社団法人日本病理学会事務局  
〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-9 ニュー赤門ビル4F  
TEL：03-5684-6886 FAX：03-5684-6936

----- き り と り 線 -----

### 日本病理学会病理専門医制度運営委員会 2010年 細胞診講習会 申し込み用紙

氏 名： \_\_\_\_\_ 会員番号： \_\_\_\_\_  
生年月日： \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 病理専門医番号： \_\_\_\_\_  
2010年の日本病理学会病理専門医試験： 受験する 受験しない  
2011年以降の日本病理学会病理専門医試験： 受験する 受験しない 未定  
所属機関： \_\_\_\_\_  
同住所： 〒 \_\_\_\_\_  
同電話番号： \_\_\_\_\_ FAX番号： \_\_\_\_\_ E-mail： \_\_\_\_\_